

## 会 議 録 (要 録 版)

会議名	第1回福山市長期総合計画策定審議会
日 時	2006年（平成18年）6月27日（火） 19時00分～20時45分
場 所	福山市役所6階60会議室
出席者	「出席者名簿」のとおり
欠席者	杉原委員，眞田委員

発 言 者	議 題 ・ 発言内容
○事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第1回福山市長期総合計画審議会を開会する。</li> <li>・ 委嘱状の交付。</li> </ul>
○羽田市長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本市では、2007年度（平成19年度）を初年度とする第四次総合計画を今年度中に策定してまいりたいと考えている。</li> <li>・ 長期総合計画は、今後の10年間の目指すべき都市像やまちづくりの基本方向を示し、その実現のための施策の大綱を明らかにし、本市の市制100周年に向けた新しいまちづくりの指針とするものである。</li> <li>・ 今後、新総合計画のもとで、「ふるさと福山」を全国に誇れる「ナンバーワンのまち」、「だれもが住んでみたい、行ってみたいと思えるまち」の実現に邁進してまいりたい。</li> <li>・ 委員の皆様には、将来にわたって活力あるまちとして発展するよう、活発な意見をお願いしたい。</li> </ul>
○事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 審議会委員及び事務局の紹介。</li> <li>・ 眞田委員及び杉原委員は欠席の連絡をいただいている。</li> <li>・ 福山市長期総合計画審議会条例第4条の規定により、会長、副会長各1人について委員の互選により定めることとなっている。</li> </ul>
○門田委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会長に福山大学の井上氏，副会長に福山平成大学の藤井氏を推薦したい。</li> </ul>
○事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今の意見についてどうか。</li> </ul>
○一同	（ 拍 手 ）
○事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ それでは、会長に福山大学工学部教授の井上矩之委員，副会長に福山</li> </ul>

	<p>平成大学福祉健康学部教授の藤井悟委員にお願いしたい。</p>
○井上会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>10年前に長期総合計画を策定した際に会長を担当した。当時は若くパワーもあったが、現在は歳もとったことから、皆様方にエネルギーをいただき、いろいろ意見を賜りたい。</li> </ul>
○藤井副会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>できれば大学の教員と他の団体の方が会長、副会長を担当の方がよいという気持ちはあるが、議事を混乱させてはいけけないので、素直に従うこととし、井上会長を補佐する立場で議事の進行に努めたい。</li> </ul>
○羽田市長	<p>(井上会長に諮問書を提出)</p> <p>( 休 憩 )</p> <p>( 再 開 )</p>
○井上会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>条例の規定によりまして、会長の私が議長を務める。</li> <li>審議会は、住民への十分な情報提供を確保するということから、特に合理的な理由のない限り原則として公開いたしたいと思う。</li> </ul>
○一同	<p>(「異議なし」の声あり)</p>
○井上会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>会議録の作成上、発言される場合は、マイクのボタンを押し赤いランプをつけて発言をお願いしたい。</li> <li>議事に入る前に、今後の審議方法について諮りたい。</li> </ul>
○事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>「審議会のスケジュール」について説明</li> </ul>
○井上会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後の審議方法についてはどうか。</li> </ul>
○一同	<p>(「異議なし」の声あり)</p>
○井上会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>本日は、計画策定のための基礎調査や基本構想の素案などについて説明を受けたいと思う。</li> <li>本日は時間も限られているため、簡単な質問、簡単な意見程度にとどめ、次回審議会から具体的な議論を行っていききたい。</li> </ul>
○事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>「第四次福山市総合計画策定のための基礎調査」について説明</li> </ul>
○井上会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>事務局から、福山市の現況や特性、将来の人口フレーム、市民アンケートの回答の分析、そこから導き出された点、総合計画の総括、まちづくりの視点などの説明があった。これらについて質問等はあるか。</li> </ul>
○山口委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>体育の振興は人間をはぐくむことから、スポーツに対する評価が必要である。お金もあまりかからず、また健康にもよいためもう少しスポーツについてとりあげる必要がある。</li> </ul>
○事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民アンケートの関係では、参加したいまちづくりの内容の一つにスポーツ・レクリエーションがあげられており、スポーツの振興について</li> </ul>

	<p>でも引き続き総合計画の施策の中に位置付けていきたい。</p>
○山口委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートでは市民によるスポーツに対する評価がなされているが、それがどのように計画に反映されるのか。</li> </ul>
○事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツの振興については、充実した教育環境によるまちづくりという施策の中で位置付けて整理をしていくことになると思う。</li> </ul>
○細木委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートについて、例えば子育てに関しては、重要度は全体的な割合ではなく、子育て世代における割合で見ることが必要である。</li> </ul>
○事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育てに関する設問についてであるが、年齢別に見た今後特に重要なものとしては、25歳から30歳代の割合が特に高くなっており、年齢によってばらつきはある。しかしながら、行政の施策は揺りかごから墓場まであり、バランスよく施策体系に位置付けていく必要がある。</li> </ul>
○井上会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育てに限らず、対象者の属性別に分析せずに全体でみて判断するとよくない場合がある。</li> <li>例えば、交通事故に関して自動車を持っていない人と持っている人では割合が異なる。</li> <li>なお、話のあった子育てに関しては、高齢者は孫のことには非常に高い関心をもっていると思う。</li> </ul>
○三上委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>アンケートの標本について、3,300人を無作為に抽出したということであるが、性別、年代別にある程度実際の構成を念頭において抽出しているのか。</li> </ul>
○事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>住民基本台帳に基づき、性別はおおむね半々になるようにして抽出している。</li> <li>世代は、構成比を決めて抽出したわけではないが、無作為に抽出した場合自動的に年齢構成と同じようになる。</li> </ul>
○井上会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>会議録をつくることから、発言される場合は名前を言うようにしてほしい。</li> </ul>
○事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>「第四次福山市総合計画基本構想素案」について説明</li> <li>「第四次福山市総合計画の策定に係るパブリックコメントの結果」について説明</li> </ul>
○井上会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本構想は、本日の資料で全文と考えてよいか。</li> </ul>
○事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>そのとおりである。</li> </ul>
○井上会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>基本構想素案に対する意見をいただきたい。</li> <li>ただし、提示された意見への回答を本日すべて行うことは大変であるため、質問等を中心にお聞きしたい。</li> </ul>
○伊藤委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>基礎調査結果等を勘案すると、基本課題の一つである「人口減少時代</li> </ul>

	<p>の中、拠点性と求心力を備えたまちづくり」は、「都市間競争の時代に拠点性と求心力を備えたまちづくり」とした方がよいと考える。</p>
○門田委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 全体的に青少年の健全育成としてのスポーツの振興についての記述が少ないような気がする。</li> </ul>
○安川委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 全体として現状をよく踏まえて、適切に書かれていると思うが、一方で夢についてはあまり書かれていない。</li> <li>• 例えば 50 年先にどのような都市になるかなどについて夢を語るということもいいのではないか。</li> <li>• 福山は近隣に倉敷や尾道があり、それらの都市と比較して、福山はどのような特徴を持った都市にしていくのかという点を、夢でもいいので何かまとめることができればという気がしている。</li> </ul>
○丸山委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 倉敷、尾道という観光で全国的に有名な都市がある中で、福山は観光面で少し影が薄くなっている。基本構想については、観光のことはほとんど書かれてないと感じた。</li> </ul>
○伊藤委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 福山市の教育委員会では 2003 年度に教育ビジョンを策定している。既に 3 年が経過しており、「教育ビジョン 2」を作成し、学校教育について着々と改革を進めている。こうした動向については、人づくりの箇所に記載を追加してほしい。</li> <li>• 第 3 次福山市総合計画と今回の素案を読み比べて感じた点であるが、十何年前の計画が修正されて素案に掲載されているような感じを受ける。</li> <li>• 実際は福山の学校教育や社会教育は相当進展している。そうした内容が基本構想にほとんど表れていない。</li> </ul>
○細木委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 保育所数、幼稚園数、また子育て支援センターも含め、就学前施設が充実しており、これが福山市の強みであると明記されているが、何を基準にしてこのような点を導出したのか。</li> <li>• 待機児童については、現在では市ではほとんどないときいている。むしろ重要なことはソフト面の取組である。</li> <li>• われわれが行ったアンケートでは、例えば夜間保育や延長保育の充実を求める声が多い。</li> <li>• 例えば同規模の市町村と比べて福山市に強みがあるというような観点から調べる必要がある。</li> </ul>
○事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 基礎調査報告書本編の 63 ページ図表 3 の 31 では、福山市の保育所等が他市や県と比較して充実していることを示すデータが整理されている。</li> </ul>
○細木委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>• それは数だけの問題である。</li> <li>• 他市と比較したうえでの話か。</li> </ul>
○事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>• そのとおりである。</li> </ul>
○細木委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 医師会の方で子育ての悩みなどを聞いているが、例えば福山市は保育</li> </ul>

○事務局	<p>料が高い、あるいは時間外保育を行う保育所が少ないなどの問題点が指摘されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 保育料や延長保育、夜間保育、病児保育について、広島市、岡山市、倉敷市などと比較することが必要である。そのようなデータはあるか。</li> <li>・ 次回審議会までにそうしたデータを準備したい。</li> </ul>
○大元委員	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 農地は多面的機能をもっており、心の安らぎや地産地消という意味でも重要である。また、福山のブランドづくりにも励んでいる。</li> <li>・ 農業は農政課に関わることであるため、総合計画ではあまり関係ないというのでは寂しい気がする。</li> <li>・ 今大手メーカーのオンリーワンやナンバーワンの企業により輸入野菜の供給が進められると、福山ブランドの農産物が押しやられてしまうような気がする。</li> <li>・ 農業は非常に多面的機能を持つため一つ応援のほどをお願いしたい。</li> </ul>
○井上会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今日のところはこの辺で意見を伺うことを終了したい。最後に今後のスケジュールについて事務局の方から説明をお願いしたい。</li> </ul>
○事務局	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 今後審議会を数回程度開催し、8月中答申を取りまとめたいと考えている。</li> <li>・ 次回から本格的な議論をお願いすることになるため、また協力をお願いしたい。</li> </ul>
○井上会長	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 総合計画は、市における多様な分野の計画の憲法に該当するもので、全体にわたる最も重要な計画である。そして、われわれが市長から諮問を受けているのは、総合計画における最も核心部分である基本構想についてである。われわれもよく勉強をして議論を行っていきたい。</li> <li>・ 次回審議会の開催日は7月20日頃と考えている。詳細は後日調整させていただきたい。</li> </ul> <p>(了)</p>

■出席者一覧

	所属団体等	名前
委員	福山市連合民生・児童委員協議会 副会長	あいかわ ひろみ 相川 博美
委員	福山市教育委員会 委員長	いとう やすあき 伊藤 泰昭
委員	福山市女性連絡協議会 会長	いのうえ こ 井上 タカ子
会長	福山大学 工学部教授	いのうえ のりゆき 井上 矩之
委員	福山商工会議所 副会頭	うらべ まこと 占部 誠
委員	福山市農業委員会 会長	おおもと いくお 大元 活男
委員	福山市PTA連合会 事務局次長	くらた いくこ 蔵田 郁子
委員	福山文化連盟 副会長	ときわ はつえ 常盤 初江
委員	公募委員	ながひさ ひろこ 永久 洋子
副会長	福山平成大学 福祉健康学部教授	ふじい さとる 藤井 悟
委員	連合広島福山地域協議会 事務局長	ふじもと かずし 藤本 和士
委員	(社) 福山市医師会 会長	ほそぎ のぶお 細木 宣男
委員	広島経済同友会福山支部 副支部長	まつもと しげたろう 松本 茂太郎
委員	(社) 福山市観光協会 副会長	まるやま まりこ 丸山 万里子
委員	公募委員	みかみ きくみ 三上 貴久美
委員	福山市自治会連合会 会長	もんでん つとむ 門田 勤
委員	福山市立女子短期大学 学長	やすかわ えつこ 安川 悦子
委員	(財) 福山市体育協会 常任理事	やまぐち しょうじ 山口 正司

(注) 五十音順